

令和9年度愛知県立宝陵高等学校福祉科推薦選抜実施要項

1 出願資格

本校福祉科の推薦選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までの全ての条件及び「2 推薦基準」を満たし、中学校長（義務教育学校及び中等教育学校の校長を含む。以下同じ。）の推薦を得た者とする。

- (1) 令和9年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (2) 本校福祉科を志望する動機・理由が明白・適切で、当該学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
- (3) 人物及び学習成績が優れていること。

2 推薦基準

- (1) 「㉞ 人物が優れており、運動、文化、芸術、奉仕活動等の諸活動（特別活動及び総合的な学習の時間における活動を含む。）のいずれかにおいて優れた能力・適性及び実績等を有する者」として、本校福祉科の教育課程を履修する学力を有するとともに、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 部活動や地域のクラブチーム等において、運動、文化、芸術等の競技会やコンクール等で優秀な成績を収めた者

イ 中学校で、部活動を意欲的に取り組んだ者

ウ 特別活動を継続して意欲的に取り組み、生徒会役員、級長、部活動の部長を務めた者

エ 地域のボランティア活動や総合的な学習に積極的かつ継続的に取り組み、その成果を学校内外で発表するなどの活動をした者

オ 環境美化や奉仕活動等により表彰された者

カ 新体力テストA段階、資格（英語検定、漢字検定3級以上）、段級（弓道等1級以上）等を取得した者

キ 出身中学校長が、上記の事項に準ずる成果を上げたと認める者

- (2) 「㉟ 人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」として、本校福祉科の教育課程を履修する学力を有するとともに、保護者又は志願者が「令和9年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項」に示す「『恵まれない環境』に該当する事由及び証する書類」の事由のいずれかに該当すること。

- (3) 「㊲ 人物が優れており、『調査書情報』の『学習の記録』が優秀で、学習活動において他の模範となる者」として、次の事項のいずれかに該当すること。

ア 学習意欲が高く、学校生活でクラスのリーダーとなれる者

イ 福祉に対する興味・関心が高く、専門的な知識・技術を習得するため継続的に努力で

きる者

(4) 本校の推薦選抜において特に重視すること

- ア 将来に向けて明確な進路希望を持ち、その実現に向けて何事にもねばり強く取り組むことができること
- イ 福祉科の学習分野への関心が高く、資格取得や地域における活動などに積極的に取り組む意欲があること
- ウ 常に真摯な態度で施設実習等に取り組むことができること
- エ 基本的な生活習慣が身に付いていて（出席良好等）、規則正しく健康的な学校生活を送ることができること

3 合格者数

推薦選抜の合格者は、本校福祉科の募集人員の30％程度から45％程度とする。

なお、「人物が優れており、恵まれない環境を克服し、向学心に富み、生活態度が他の模範となる者」の募集については、当該学科の募集人員のおおむね5％とし、上記に含む。

4 出願の手続き

令和9年度愛知県公立高等学校入学者選抜実施要項による。

5 面接の実施期日

令和9年2月4日（木）

なお、個人面接で行う。

6 合格発表

令和9年2月8日（月）

合格発表はWeb出願システムにより行う。また、合格発表日のみ、県教育委員会のウェブページに合格者一覧を掲載する。

7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

- (1) 検査当日の留意事項については、出願受付締切日の翌日までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。
- (2) 合格者登校日の日程等については、一般選抜の合格発表日までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。

(URL：<https://horyo-h.aichi-c.ed.jp/cms/>)